

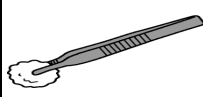

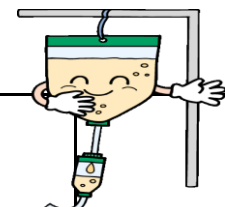
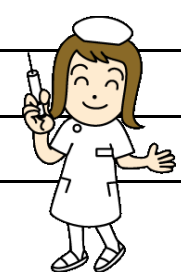
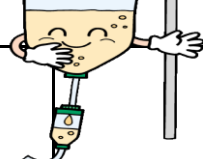



# 【胃・十二指腸穿孔 緊急手術を受けられるかたへ】

\* 入院中の大まかなスケジュールです。参考にしてください。

	手術が決まったら	手術当日		手術後1日目	2~3日目	4~5日目	6~7日目	8日~11日	12~14日
説明	☆看護師から入院について説明いたします ※提出して頂く書類 ・入院書 ・入院なさる方へお伺いしたいこと	手術に行く前 ☆主治医からご本人、ご家族へ手術についての説明があります。 ☆手術同意書を提出していただきます。	手術が終わったら ☆主治医から手術結果についてご家族に説明があります。 ☆看護師から御家族へ病室への入り方、各器械の説明があります。	☆動くことが、腸の働きを良くし体の回復を早めます!! 頑張ってください。					☆退院です
検査	レントゲン写真 肺機能検査			☆胸部写真 ☆血液検査		☆胃透視 (4日目)		☆ピロリ菌検査 (8日目)	
処置	☆体重測定 			☆装飾品、義歯(ブリッジ等含む)、湿布、コンタクト、補聴器を外します ☆手術衣に着替え点滴を始めます ☆手術部位の除毛をします。 ☆お臍をきれいにします。 ☆弾性ストッキングのサイズ合わせをします。 ☆鼻から胃へ管を入れます。 ☆ベッドで手術室に入ります。	☆背中から痛み止めの管が入ります。 ☆尿の管が入ってきます。 ☆酸素マスクをつけています。 ☆心電図モニターをつけます。 ☆深呼吸をして痰を出すようにします。 ☆創部のガーゼが汚れたら交換します。 ☆傷には創傷被覆剤を貼っています。抜糸も不要です。 ☆鼻の管を抜きます ☆お腹に管が入っています。 ☆足にマッサージの器械をつけます	☆朝8時にはずします。 ☆回診時にはずします。 ☆1日4回検温をします。	☆痛み具合を麻酔科医がお聞きし、状態により背中 のチューブを抜きます。 ☆背中 の管が抜けたら尿の管を抜きます。 2日目が目安です。 (※その後は尿をためて頂きます。) ☆1日2回 検温 します ☆7日目に 体重 測定を します。		☆状態によりお腹の管を抜きます。
点滴注射薬	☆常用薬の確認をいたします。 	☆点滴を始めます (水分、食事が摂取可能になるまで夜も続きます。)				☆食事開始後内服薬(胃消化剤)が できます。 ☆食事摂取量が増えるとともに、 点滴が少しずつ減って いきます。			
食事	☆手術まで絶飲食です 	口が乾いたら.. 氷片・あめ・ガムはよろしいです♪				☆胃透視の結果で食事が できます(4日目昼から)。 3食ごと(流動食、5分粥食、 全粥食、常食)へと変わって いきます。			
安静			☆ベッド上で足を立てたり、 体の向きを変えたり できます。	☆座ってみましょう! ☆始めは大変ですが、 ゆっくり歩いてみましょう!					
清潔			☆麻酔が完全に覚めたら、 うがいが出ます。	☆蒸しタオルで体を拭き ます。	☆お腹の管が抜けた日より シャワー・入浴が できます。				
備考		☆手術中ご家族の方は 病室、またはデイルーム でお待ちいただけます。	☆ナースステーション前の 回復室に入ります。	☆元の部屋に移ります。 肺炎防止のため深呼吸を し痰を出すよう頑張 りましょう!				☆そろそろ退院の準備 です。 頑張 りま しょう!	

私たちは、患者さまが最良の状態です。手術を受けられ、また、手術後は順調に回復し安心して退院して頂けるようお手伝いさせていただきます。ご質問などありましたら、遠慮なくお話し下さい!

盛岡市立病院 6階病棟 外科チーム